



新成人として旅立ちを華やかに

～平成 22 年柴田町成人式～

新成人の門出を祝う「柴田町成人式」が、1月10日、船岡小学校体育館で行なわれました。今回は、平成元年4月2日から平成2年4月1日に生まれた590人（男320人、女270人）の新成人が出席し、誓いも新たに大人の仲間入りを果たしました。会場には、華やかな振り袖や羽織袴、スーツ姿の新成人が集まり、久しぶりに会う友人たちとの会話が弾むなど、再会を喜び合う光景が見られました。

- まちづくり町民懇談会
- 高齢者のランチを楽しむ会
- エコの人になりませんか!?

皆さんの声を 町政運営に生かす

まちづくり

町民懇談会



町民の皆さんと町長がまちづくりや地域の課題などについて意見交換を行う「まちづくり町民懇談会」を、10月29日から11月9日までの間、役場保健センターなど6会場で開催しました。

懇談会では「柴田町のコンパクトシティ構想」「第5次柴田町総合計画」「事業の取り組み状況」などについて説明し、延べ132人の町民の皆さんにご参加をいただき、122件もの多岐にわたるご質問やご意見をお寄せいただきました。

今回は、その中から主な質疑応答を抜粋して紹介します。

都市政策

問

コンパクトシティ構想における4極構造というのは、これまででも何回か聞いたし、希望を持っているが、これを具体化し、特徴のある地域としてつくりあげていくためには、人材育成が必要と思う。まちづくりは人づくりだと思おうので人材の育成を特にお願いしたい。

答

都市を形づくるには、町が主体的に建設する部分と、民間資本を誘導する場合など、いろいろあります。町としては現在、北船岡周辺と新栄通線周辺の整備を行っています。コンパクトシティとは、町の市街地をコンパクトにまとめ、皆さんが歩いて暮らせる生活圏の中でコミュニティを大切にしながら安全安心な町をつくらうという考え方です。まちづくりは人づくりという意味で柴田町は市民レベルが高いと思っています。

ま



ます。環境改善に自主的に取り組んでいる方々や住民自治によるまちづくりや基本条例にかかわっている方々、手作り図書館を自分たちで作ろうという動きもあります。さらに現在計画段階ですが、マックスバリュの一角をお借りしてまちづくりの拠点となる交流広場を実験的にやってみようと考えています。人づくりは一人一人のレベルを高めることは当然ですが、それ以上に人と人のつながりをもっと強めることが大切だと考えております。そういった意味では町民に自治意識が芽生えてきていると思っています。

総合計画

問

新しげた21も計画期間が終了するが、計画の達成率はどの程度か。

答

10カ年の評価は大変難しく、何%と数値でお示しすることはできないのですが、11月中に3千人を対象に総合計画の資料とすためのまちづくりアンケート調査を実施します。で、その結果で進ちよく状況に対する満足度が出るのではないかと思っております。分野別に見ますと、道路関係では幹線道路の整備として、新栄通線、大沼通線、さくら船岡大橋などが順調に終わったのではない

かなと思います。医療関係はみやぎ県南中核病院ができたので一応医療体制は整備できたと思います。問題は生活道路の整備です。これはまだまだ十分とはいえません。次に文化的な施設の整備については、財政難から全く新しい施設を建設できないどころか、町民体育館の修繕さえもできかねました。ごみの関係では、

仙南クリーンセンターが平成25年度に建設を予定していましたが、平成28年度に繰り延べになりました。確かにハード事業は遅れているのですが、一方、「もったいない運動町民会議」「手作りの図書館の開設」「障害者の方のためのとっておきの広場」など、自分たちの力で町を良くしようという気運が出てきている点ではほかの自治体よりも進んでいるのではないかと思えます。さらに、住民自治によるまちづくり基本条例も議会特別委員会で審議されており

ます。今後一年間をかけた投資できるお金を見据えた上で政策の優先順位を決め、この町が元気になる、安心できる政策や事業を皆さんの意見を聞きながら総合計画に盛り込んでいければと思っています。

環境

問 地区で資源回収を実施していますが、紙資源はすく集まるようになり

ました。さらに、今年の3月からは衣類も資源として集めることになりました。毎月その量が増えていて、今月の衣類の量は200キログラムとなり大変びっくりしています。しかしほかの行政区では衣類は燃えるごみとして出してキロ12円のお金を使って燃やしているわけです。町の方で衣類についても回収することはできないのでしょうか。

答 大河原町では単独で実施しているようですが、

柴田町では仙南地域広域行

政事務組合の回収品目限りとしております。一番良い方法は仙南広域として回収し、一挙に入札した方が業者に高く売れるので、その方が良いと思いますので担当課長に話します。もう一点は、衣類を回収する場合

は、ごみ出しカレンダーのほかの回収品物を減らさなければならぬなどの調整が必要です。以前にビンの色別回収を実施した際、燃えるごみの回収を週3回から2回にしたために多くの批判が寄せられたことがありました。しかし、結果的には減量につながったというところもありましたので、現在ごみ減量を推進している最中ですのでバランスをとりながら調整ができませんか検討したのですが町単独では難しく、最終的には仙南広域圏の中で実施できるように呼び掛けていきたいと考えております。

問 プラスチックごみの回収回数を現在の月1回

を2回にして欲しい。紙資源は地区で回収しているのに紙資源の回収を1回にしてプラごみを2回に変更していただきたい。

答 ごみの収集を2市7町で実施していることはご存じだと思います。現在は、硬質プラスチック類のみを収集しておりますが、

分別する場所（蔵王町にあるリサイクルセンター）が手狭になつてきております。さらに、今後容器包装リサイクル法に基づく収集も実施することになりますことから、新たに施設の整備を図り、資源として再利用できるよう進めているところ

です。実は23年10月からごみの有料化が決定しております。昨年10月、仙南地域広域事務組合においてごみ有料化検討会を立ち上げさまざまな角度から検討をしております。それと同時に将来の焼却場は28年に稼動することになっていきますので、今後、全体的な回収品

目や回収頻度なども含め資源循環型社会の構築を目指して、検討させていただきたいと思えます。

観光

問 観光物産協会について伺います。館山にレストハウスを建築するという

ことですが、太陽の村のように食堂が併設されればと思います。

答 町としては、平成22年の桜まつりが終わった後に観光物産交流館を作りたいと考えています。太陽の村のように食堂を併設してはという事ですが、建築場所が公園内という事なの



で制約もあり、また、利用者の休憩場所の確保も必要だという考えから、コーヒーなどの軽食と地場産品の直売所の設置という事で考えております。

問 一目千本桜の樹勢が衰えていっているので再生に力を入れていただきたい。

答 一目千本桜は植えてから86年になります。前に樹医である佐野藤右衛門さんに診ていただいたところ、あと20年は大丈夫だといわれましたが、20年後と

いわず、次の後継的な桜の植栽を行っていきたいと思っております。ただ木の間隔が狭く、切るという事もできないので悩んでいるところです。さらに桜を植栽する場所が、この前切った杉山くらいにしかなくなっている状況ですので、さくらの会の人たちと協議するとともに、昨年リコーさんからさくら基金として2千万円をいただいておりますので、これを有効に活用し

ながら、柴田町の桜を次の世代に引き継げるよう皆で話し合っていきたいと考えております。その際には、ぜひお知恵をお貸しいただければと思っております。

地域交通

問 農村部は高齢化が進んでおり、日常の足の確保が必要だと思うので、試験的に農村部に巡回バスを運行してはどうか。

答 巡回バスは、岩沼、角田、丸森で走っていますが、導入できたのは今まで宮城交通やJRバスが運行しており、その関係予算を持っていたので容易に切り替えられたのです。柴田町はその予算が無く、新たな負担が増えることになりました。お年寄りの足の確保は大切ですが、どこまでコストをかけるべきなのかを議論しなければならぬと思っております。現在、地域公共交通活性化・再生総合事業ということで、来年度

の新規採択に向けて国と協議をしております。来年度一年かけて計画を作り、実際に平成23、24年度に走らせる予定でいます。そのためには商工会、利用者、タクシー会社と協議会を作らないといけません。なお、角田市では、商工会が実施しているデマンドタクシーが順調ですので、その導入について研究してみたいと思っております。

子育て

問 西住児童館の廃止延期はいつ頃までと考えればよいのか。

答 現在、次世代育成支援対策地域協議会で今後の幼児教育や保育のあり方について検討していただいておりますが、25年度までは西住児童館を続けていく予定でいます。それまでの間に、幼児型児童館の廃止・統合や幼児型児童館の幼稚園化、民間幼稚園の活用、認定子ども園の可能性を踏

まえて結論を出したいと考えています。

教育

問 槻木中学校の建て替えのスケジュールは。

答 槻木中学校を新築するには17億余りの事業費が必要であり国の補助金もなく、柴田町単独ということでは難しい状況でしたので、そう簡単に「着手」とは言えませんでした。しかし、施設の老朽度を調べ

る耐力度調査を行った結果、改築を要する施設であるという認定を受けましたので、国の補助事業としての資格要件を満たすことになりました。国に要望書を出した際、新築ではなく、耐震補強であれば今年度中に着手は可能だったのですが、槻木中学校はすでに44年が経過しており、耐震補強してもまたすぐに建て替えという事になってしまうのであれば、今回、思い切って新築の決断をしたと思います。

私としては、22年度で国の補助事業の採択を受け、調査実施設計に入り、そして23年度から3年間かけて建て替えたいと考えています。国に補助事業が認められると町に有利な借金が出来るのです。普通、借金をすれば利子と元金を支払わなければなりません。国の補助事業であると借金の半分を国が後で地方交付税で補てんしてくれる仕組みとなっているからです。何と

しても国の採択を受けないと正式な着手時期は言えませんので、改めて柴田町は「23年度に着手したい」という強い要望を国に提出する準備を今進めているところでです。

景観形成

問 花いっぱい運動を実施してはいますが、当時は全行政区に花の種を配布していましたが、年々予算も減り、植える場所もないので会員も減ってきているの

が現状です。館山の山頂に花畑をつくりたいという希望があります。

答 柴田町には庭を綺麗にしている方が結構いらっしやいます。特に本格的にガーデンングを行っている「にこる」さんとオープンガーデンについて話し合いをさせていただきました。庭を花で飾りたいという人は沢山いると思いますので、その方々の力を借りて館山の山頂に手作りのガーデンを整備したいと考えております。現在、樅の木周辺の雑木林を伐採し、さらに水仙を植えております。今後、ガーデンングやオープンガーデンを突破口に春から秋にかけて常時、観光客が館山に来ていただけるよう努めてまいります。

農業

問 農家、特に畜産農家などは収入が減少して大変苦しい状況ですが、今後の農業支援はどのように考

えているのか。また、戸別所得補償についてお聞かせ願いたい。

答 戸別所得補償については、米に限定して22年度から実施するということですが、国の方からどのような補償がなされるのか町に情報が入っていない状況です。ましてや野菜や畜産については全く見通しがつきません。情報が入りましたら皆さんにお知らせをして、ぜひこの仕組みを活用していただき、安定した農業経営に取り組んでいただければと考えております。今の時代、農業支援については町単独で実施するのは非常に難しいと考えておりますが、農業機械購入に対する補助制度などもございまして活用していただければと考えております。畜産農家の方も単に補助してほしいということではなく、どの部分に支援が欲しいのか具体的な要望をいただく方が補助しやすいと考えて

おります。

安全対策

問 県道亘理村田線から富沢までの区間で、40キロメートルの速度規制を実施してほしい。通勤時間帯などは特にスピードを出して走る車が多く危険である。

答 地域からの要望もあり、河原警察を通じて、既に公安委員会に要望書を提出しております。速度規制については、公安委員会が現地を精査し、最終的に決定することになります。町の考

えとしては、船迫2号線が40キロメートル規制ですの

その他

問 会議の持ち方についてですが、複数の行政区を対象にして懇談会を開催しても行政区ごとに課題も違うので参加者も少ない。より住民の意見を取り込みたいということであれば行政区毎に実施すべきではないか。

答 担当課長とこれからは行政区ごとに開催しようとしていた矢先でしたのでその通りに指摘されるとは思いませんでした。区長さんには迷惑をかけますが、4年をかけて行政区ごとに実施していきたいと思っております。住民自治によるまちづくり基本条例の中に、将来は地区単位ごとに地域計画をつくるという条文があります。今後は行政区の課題解決に向けて必要なことはなにかなど、こまめな意見交換を行っていきますので、区長さんよろしくお願いいたします。



こんにちは



地域包括支援センター

です



好評開催中 高齢者のランチを楽しむ会

高齢になると外出の機会が減り、閉じこもりやうつなどになる恐れが高くなっています。そこで、地域包括支援センターでは、高齢者の仲間づくりや孤独感の解消、閉じこもり防止、うつ予防などを目的に、月1回町内の飲食店を会場にした「高齢者のランチを楽しむ会」の開催支援を行っています。



元気ランチ会の皆さん。第1番目のグループで5年目に入りました。

ランチ会は、高齢者と世話人（ボランティア）が一緒に「元気に・楽しく・気軽に」食事をしながら仲間づくりを行なう活動としており、現在は8つのグループが活動しています。1グループあたり的人数は、参加者同士が親睦を深め、気軽に情報交換できるように10人程度とし、同じメンバーで開催しています。会の運営は、各ランチ会の世話人をお願いしています。

参加できる方は、町内在住の65歳以上の方で、直接会場に集合・解散が可能な方（交通手段は各自）であればどなたでも。経費は昼食代の実費負担だけです。高齢者の仲間づくりの場としてランチを楽



あぶくまランチ会。皆さん笑顔が素敵です。

男だけの夕食会も にぎやかに活動中

しんでいたいただき、高齢者が増やしていき予定です。高齢者の方、または世話人として参加してみませんか。

これまでのランチ会では男性が少ないことから、新たな試みとして男性のみに限定したグループを立ち上げました。男性は特に長年仕事で頑張ってきましたが、引退後は外出の機会が減る



男の晩げの会。男ですが、話に花が咲きます。



花水木ランチ会。笑いが絶えないランチ会です。

傾向にあります。そこで、男同士で夕食をとりながら情報交換などをしています。現在もメンバーを募集していますので、ぜひお問い合わせください。

世話人の声



緑の風ランチ会・世話人
遠藤正義さん

定年退職後、初めてのボランティア活動でランチ会世話人になりました。今まで職場一筋でしたので大変不安でしたが、一緒にご飯を食べるうちに笑っている自分がいました。今は近所の方もお誘いし仲間が増えています。在職中、弁当や社食利用だった皆さん、みんなと一緒に雑談をし、ランチを楽しみませんか。



焼肉ランチ会・世話人
小丸淳美さん

お世話役を引き受けて「どんな出会いがあるのだろう」とわくわくどきどきした気持ちでした。初対面の人とも同じ鉄板を囲んでいるうちに打ち解け、コーヒーのころにはすっかり仲間！おいしいものを食べる時は皆笑顔。お元氣な尊敬すべき仲間たちに出会うのが毎回楽しみです。

参加者の声



ニコニコランチ会
荒井ヤイさん

お知らせ版で気になっていましたが、介護認定を受けデイサービスに通っている私が参加できるか心配でした。勇気を出して参加したら同じ年代の人ばかりでホッとしました。デイサービスとは違う楽しさがあり、日中話し相手がいらない人には最高の場所です。



メルシー♪ランチ会
三浦一輝さん

夫婦二人暮らしですので、外食しても家と代わり映えないし、どうせならみんなと一緒に楽しみたいじゃないかなと思いつきました。皆さんとお話しながらの食事はおいしさが違います。新しい情報が入るのも新鮮です。男性が少ないので男性の参加者が増えるといいですね。

ランチ会一覧 (①~⑦は定員に達しています)

	グループ名	開催日
①	元気ランチ会	第2金曜日
②	花水木ランチ会	第1木曜日
③	ニコニコランチ会	第2木曜日
④	あぶくまランチ会	第1火曜日
⑤	緑の風ランチ会	第1水曜日
⑥	メルシー♪ランチ会	第3火曜日
⑦	焼肉ランチ会	第2水曜日
⑧	男の晩げの会	第4木曜日

世話人さん(ボランティア)を募集!

高齢者のランチを楽しむ会では、新しい出会いと美味しいものを食べるのが好きな方を募集しております。月1回世代を超えたメンバーとの外食を楽しみませんか。

ランチ会の会場(お店)募集中!

月1回、午前11時から午後1時まで「ランチ会」の会場として協力をしていただけるお店を募集しています。

新規グループ会員募集 「ラッキーランチ会」

9つ目のグループを作ります。新しい仲間と楽しいランチタイムを過ごしましょう。

日時/2月22日(月)11:30~13:00 ※3月からは毎月第3月曜日開催

場所/サンシャイン青葉 対象/65歳以上で現地に集合できる方ならどなたでも

募集人数/10人 食事代/1,000円程度(実費) 申込み期限/2月17日(水)

問い合わせ・参加申し込みは、地域包括支援センター(健康福祉課内) ☎55-2159

ECOLOGY 2010年 ECOLOGIST エコの人になりませんか!?

一人一人がまずは自分にできることを取り組んでいくことが大切です。
その積み重ねが大きな成果につながります。

みんなで取り組みたい5つのこと

やさしい運転をしよう

歩行者やほかのドライバーにやさしい運転は地球にもやさしいものです。
エコドライブのポイント 10 項目（エコドライブ普及連絡会）を記載します。できるものから取り組んでみましょう。

①ふんわりアクセル『e スタート』 やさしい発進を心掛けましょう。	⑥暖機運転は適切に エンジンをかけたらすぐ出発しましょう。
②加減速の少ない運転 車間距離は余裕をもって、定速走行に努めましょう。	⑦道路交通情報の活用 出掛ける前に十分な計画・準備をしましょう。
③早めのアクセルオフ エンジンブレーキを積極的に使いましょう。	⑧タイヤの空気圧をこまめにチェック 確実な点検・整備を実施しましょう。
④エアコンの使用を控えめに 車内を冷やし過ぎないようにしましょう。	⑨不要な荷物は積まずに走行 不要な荷物は積まないようにしましょう。
⑤アイドリングストップ 無用なアイドリングはやめましょう。	⑩駐車場所に注意 渋滞をまねくような違法駐車はやめましょう。

ごみ出しをラクチンにしよう

ごみ減らす合言葉

「いりません」

ものを買うとき、ごみになるものを家に持ち込まないようにしましょう。

「もったいない」

ものを使うとき、愛情をもって大切に長く使いましょう。

「よみがえる」

ものを捨てる時、ごちゃ混ぜにしないで分別しましょう。

ちょっとした工夫で家庭から出るごみを減らすことができます。
ものを買うとき・使うとき・捨てる時にこの合言葉を実践しましょう。きっと家庭から出る“ごみ”が少なくなります。

👉 「？」を持って「！」にしよう

テレビや新聞で環境の話題は毎日見るようになってきました。「言葉は知っていたけど、中身は分からない」といったことはたくさんあるのではないのでしょうか？皆さんもいろいろな情報を集めてみましょう。

2月6日(土)に槻木生涯学習センターで柴田町環境広場「もったいない」の集いを開催します。ぜひご来場ください。

日時／2月6日(土)13:00 開場

場所／槻木生涯学習センター

内容／講演会（桂文喬氏）のほか、企業による環境活動報告やマイバック環境大臣賞受賞作品の展示など

柴田町 環境広場 「もったいない」の集い

講演会 13:30~
講師 桂文喬氏
この世の中で大切なものは「環境・健康・人間性」

実践活動報告 15:00~
東北リコー株式会社「企業が取り組む環境保護活動」

展示 13:00~
3R推進賞バリエル（このほしご、各種リサイクル活動）
町内環境活動団体紹介
展示予定! マイバック環境大臣賞受賞作品

2月6日(土) 入場無料 18:00閉場
槻木生涯学習センター

👉 季節の移り変わりを感じよう

柴田町には季節ごとに思い浮かぶ景色があります。

自然の美しさは日ごろのストレスから解放され、町の新しい表情を知ることもしれません。

ポイ捨てなど、つついしてしまう行動を一人一人が気を付けることによって、町の自然は守られます。



しばた四季のうつろい

👉 まずは1つやってみよう

- 冷房や暖房の設定温度を1℃控えましょう。洋服を1枚多く重ね着したり、カーテンで調節したり工夫しましょう。



- 蛇口はこまめに閉めましょう。シャワーの出しっぱなしはいけません。また、お風呂の残り湯を洗濯に使用するようにしましょう。

- コンセントを抜いてみましょう。一度家庭のコンセントをすべて抜いてみて、使うときに差してみましょう。実は使っていない家電のコンセントは抜けたままになるはずです。



積極的に取り組んできた人、興味はあったけど一歩踏み出せなかった人、何もしてこなかった人、みんな一緒になって今年から環境にやさしい生活を始めてみましょう。



まちのホームページでは、見直し計画の全文を見ることができます

計画の詳しい内容は「柴田町 環境基本計画」で検索！
お問い合わせは町民環境課 ☎ 55-2114 まで。

柴田町 環境基本計画

見直し計画体系図

施策の方針

重点項目 及び 実現に向けた行動

- 大気環境の監視体制の整備・充実等
- 自動車排気ガス対策の充実等
- 水環境の監視体制の整備・充実等
- 事業所排水対策の充実等
- 生活排水対策の充実等
- 生活環境の監視体制の整備・充実等
- 事業所対策の充実等
- 生活環境の保全対策
- 廃棄物の発生抑制
- 資源の再使用・再利用
- 廃棄物の適正処理
- 地球温暖化の防止
- オゾン層の保護

- ▼エコドライブの実践
- ▼ごみの焼却（野焼き）の禁止
- ▼事業排水・生活排水における水質良化対策
- ▼節水の実践
- ▼生活騒音・振動の防止
- リーディング・プロジェクト（最重要施策）
 - ▼ごみ（廃棄物）の減量
 - ▼リサイクルの推進
- ▼節電の徹底
- ▼環境マネジメントシステムの導入

- 緑豊かな自然の保全
- 自然とのふれあいの場の整備

- ▼緑化活動とその参加の推進
- ▼自然とのふれあいの増進

- 環境情報の提供の充実等
- 環境学習の場の充実

- ▼環境情報の共有化
- ▼環境に関するイベントへの参加向上
- ▼町内清掃・美化活動の参加推進

- 事業者・町民・民間団体の自主的な取り組みへの支援

柴田町環境基本計画 知ってる？

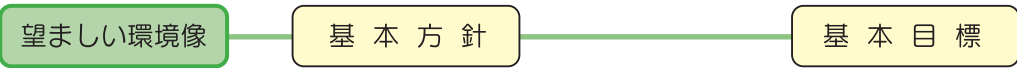
平成 14 年度に柴田町環境基本計画を策定しました。

平成 21 年に数値目標を掲げ、内容を社会情勢などに沿う形になるよう見直しを行いました。

前述した「みんなで取り組みたい5つのこと」も計画に盛り込まれている基本目標の実現に向けた行動です。

柴田町環境基本計画

将来都市像



人間性豊かな生活都市・柴田
くらしと文化の創造・仙南中核都市／柴田2010

安全で快適な暮らしを創造するまち

環境に配慮した安全で快適な町づくり

- 大気環境の保全
健康で安心して生活できる大気環境を確保します。
- 水環境の保全
水のきれいさに満足でき、河川等で魚等の水辺の生物が引き続きみられるような水環境を確保します。
- 安全で快適な生活環境の確保
安心して生活が送れるような静けさや豊かな土壌を保つ等、安全で快適な生活環境を確保します。
- 廃棄物・リサイクル対策の推進
リサイクルの推進等を通して、ものを大切にする心を育て、ごみがゼロとなるような循環型社会を築きます。
- 地球環境保全に貢献するライフスタイルの実践
省エネルギー、省資源により、二酸化炭素の排出量を低減し、地球温暖化防止に向けて行動します。また、身近な取り組みによって、地球環境の保全に貢献します。

白石川に育まれた自然と共に生きるまち

豊かな自然と文化をひきつぐ故郷づくり

- 身近な自然の保全と創造
人と身近な生物とのふれあいができるように、様々な生物が共存できるような生息空間を保全・創造します。
- 自然とのふれあいの増進
自然とのふれあいや自然を学べる機会を増やし、環境保全と創造への意識の向上に努めます。

みんなでつくる環境意識の高いまち

環境保全と創造に積極的に参加・行動する人づくり

- 環境保全と創造への関心の向上
さまざまな世代の人が、環境問題を次世代へと続く問題として認識し、環境保全と創造に対する意識の高揚を図ります。
- 環境学習の推進
子供から大人までのすべての人が、環境保全と創造を推進するための知識を深めるとともに、環境保全と創造を大切にする心を育てます。
- 住民参加による環境保全と創造における活動の推進
住民一人ひとりが環境保全に向けての取り組みを考え行動することで、参加と協力の輪を拡大させ、地域での環境保全と創造に向けた活動を促進させていきます。



柴田町の特産品（みそ・ゆず・つぼみ菜・菊花）を使い、体温まるレシピを紹介します。

2月…春めいてきました

季節は春です。旬の野菜が少なくなるこの時期、保存の食材を利用してみませんか？非常時やいざという時のために、乾物類（干したけのこ、干し茄子、干し大根、干し山菜）、旬の食材を使った佃煮、漬物（塩漬け、みそ漬け）などを備えておくことは、とっても大切なことです。寒い冬を乗り切るとそこには春が足踏みして待っています。今年は、ぜひ保存食作りに挑戦してみませんか？暖かい春はもう目の前です。

鳥団子の菊花蒸し

材料(4人分)

- 鳥のひき肉…300 g
- 食用菊(生)…30 g
- とき卵…1/2 個分
- 長ネギ…10cm くらい
- ショウガの絞り汁…少々
- 片栗粉…大さじ 2
- 塩…小さじ 1/2

作り方

- ① ボールにひき肉、卵、長ネギのみじん切り、ショウガ汁、塩を入れ、よく練り混ぜる。片栗粉を加えて混ぜ、16 等分に丸める。
- ② 1 の団子の上に、食用菊を適宜のせる。
- ③ 蒸し器に並べ入れて、10 分程蒸す。



菊は旬の時期に酢を入れたお湯で茹でて冷凍しておくとう便利です。

つぼみ菜とチーズの春巻き

材料(4人分)

- つぼみ菜…一束
- クッキングチーズ…80 g
- カニかま…8 本
- 春巻きの皮…8 枚
- 塩…少々
- コショウ…少々
- 小麦粉…少々

作り方

- ① つぼみ菜は固めに茹で、2cm くらいに切る。
- ② カニかまは長さを半分に切ってほぐす。
- ③ ボールに 1 と 2、クッキングチーズを加え、塩とコショウで味を付ける。
- ④ 春巻きの皮に包んで中温の油でキツネ色に揚げる。



ひとこと
具を包んだ後は、水分が出て皮が破れやすくなるので、なるべく早く揚げる。食べる時は、ポン酢や辛子醤油など、お好みで食べてください。

焼き里芋の柚子味噌のせ

材料(4人分)

- サトイモ…大 4 個
- サラダ油…大さじ 1
- 片栗粉…適量
- ゆず味噌(ゆず、味噌、砂糖、みりん…各適量)

作り方

- ① サトイモはきれいに洗い耐熱容器に入れラップをかけてレンジで 10 分加熱し熱いうちに皮をむきラップに入れて形を整える。
- ② ラップをはずし、全体に片栗粉をつける。
- ③ フライパンにサラダ油を熱し、両面に焦げ目がつくまで焼く。
- ④ 器に盛り付け、上に柚子味噌をかける。



2月13日(土)

13:30~16:00 槻木生涯学習センター

Program.

13:00	開 場・受付開始
13:30	開 会 オープニング・・・奥州柴田一番太鼓
13:45	表 彰 式 「男女共同参画川柳・イラスト・4コマまんがコンクール」入賞者
13:55	祝 辞
14:00	基調講演 講師 佐藤 仁一氏 演題 「女(ひと)と男(ひと) 「8対7」のパワー！」
16:00	閉 会



プロフィール

あ・ら・伊達な道の駅
代表取締役
佐藤 仁一氏
(旧岩出山町長・市町村合併により
H18.3.30退任)

平成2年4月、岩出山町長に就任。
全国に先駆けて男女平等推進条
例を制定するなど、男女共同参画推
進に多大な貢献をしており「パート
ナーシップエヴァリュエーション」

を受賞。

平成14年6月には赤字経営だった「あ・ら・伊達な道の駅」の社長に就任、「モノを売るな、地域文化を売れ!」の合言葉で、以来8期連続増収増益の優良経営を確立し、年間350万人を集客。約12億5千万円を販売する全国有数の道の駅に成長させる。

平成19年1月「河北文化賞」を受賞、同年3月「ちいき経済賞」受賞。

平成20年1月「旅のもてなしプロデューサー」に認定。平成21年4月「地域経営塾・地域経営の達人」に選ばれ、平成21年11月「EOY アントレプレナー・オブ・イヤー2009」「審査委員特別賞」を受賞。

- ☆ 現 職
- あ・ら・伊達な道の駅 代表取締役社長 (2002~)
 - 宮城県行政経営推進委員 (2006~)
 - 東北学院大学非常勤講師 (2007~)
 - 東北文化学園大学客員教授 (2007~)

in 男女共同参画 しばた2010 フォーラム

主催／柴田町 共催／輝くしばた男女共同ネットワーク
お問合せ先／柴田町まちづくり推進課 tel.0224-55-2278



柴田町長 滝口 茂

温泉がまちおこしの手段として脚光を浴びた時期がありました。本県でも、色麻町「かっぱのゆ」、涌谷町「わくや天平の湯」、旧小野田

町「やくらい薬師の湯」などが官主導で開設されました。柴田町でも、温泉を掘って町民の憩いの場にしてはどうかといった提案があります。確かに温泉に入っただけで心と体をいやす温泉人気に陰りは見えません。これをまちの活性化に生かさない手はないことは分かります。

しかし、全国の温泉地を見ても、古くから有名だった温泉地ほど客足を確保するのに四苦八苦しているのが現状です。別府温泉、熱海温泉、近くでは飯坂温泉などにかつての勢いは見られません。

その理由は、社員旅行や団体旅行が華やかなころ、一気に旅館の大型ビル化を図り、お客を館内に囲い込んだせいで、温泉街全体の魅力を失ったからです。さらに、家族や気の合った女性同士のグループ旅行が主流になった今日、都会と同じビル化した旅館や歯抜けになった温泉街が見向きもされなく

温泉街の再生

なるのは当然です。自分さえもうかればいいといった発想がこうした結果を招いたのです。厳しい温泉地の現状を打破するために立ち上がったのが熊本県黒川温泉の後藤哲也さんです。「温泉地の再生は一旅館の大規模化やリニューアル化でできるものではなく、温泉街全体に日本のふるさとを感じさせるような風景をつくり、心からもてなすことだ」と述べています。

彼は率先して温泉街全体に雑木を植え、四季折々に街中をそぞろ歩きできるようにして、地元の特産品店や飲食店などと共存共栄を図り黒川温泉を再生させました。まさに、地域おこしは地域の特性を学び、みんなで知恵を出し合い、地道に活動することが大切で、思いつきのアイデアでは長続きしません。柴田町も後藤さ

んの哲学に学び、「花のまち柴田」のブランド化に向け、長期的視野でまち全体の魅力アップにつなげていきたいと思っています。

まだまだ寒い季節が続きますので、ゆつたりと湯船につかり雪景色を眺めながらまちおこしのアイデアを練ってみたいものだと思います。

みやぎ県南中核病院 からのお知らせ

問 みやぎ県南中核病院 ☎51-5500 <http://www.southmiyagi-mc.jp/>

診察室が移動しました



内科系外来患者受診者の増加のため、平成22年1月より神経内科の診察室が、外来1から外来2に移動しました。それに伴い、外来2の脳神経外科、形成外科、皮膚科、外科の一部の診察室も移動となりました。詳しくは各外来受付でお問い合わせください。皆さまには、しばらくご迷惑おかけいたしますが、ご理解とご協力をくださいますようお願い申し上げます。

お子さんの

急な発熱や急なケガのとき

- こどもの救急ホームページ <http://kodomo-qq.jp/>
夜間や休日などの診療時間外に病院を受診するかどうか、判断の目安などを情報提供しています。(監修:厚生労働省/社団法人日本小児科学会)
- 宮城県医療機関選択支援システム <http://medinf.mmic.or.jp/>
県内の医療機関の所在地や診療科、診療時間などの情報を提供しています。



「もったいない」は



あなたが主演

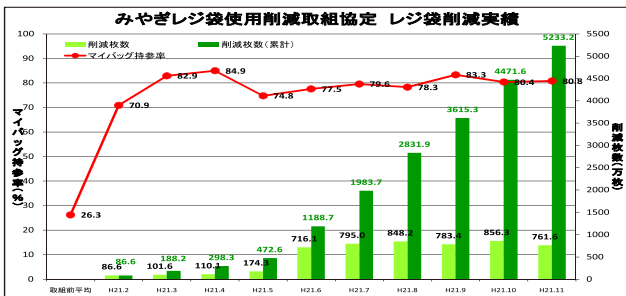
町民会議
2

平成19年度から「もったいない運動」町民会議を設立し、町民・事業者・行政が一体となって町から出るごみの総排出量1割削減を目指し活動しています。燃えるごみの減量を中心に話し合いを重ねていますが、もうひとつ大切なテーマがあります。

レジ袋削減！そして次のステップへ…

昨年は、「みやぎレジ袋使用削減取組協定」により、県全域でレジ袋削減に向けた取り組みが開始されました。町内でも、6月以降レジ袋の有償提供が開始されるなど、レジ袋削減の取り組みを事業者と行政が一体となって進めてきました。

レジ袋削減の取組実績(宮城県全体)



調査対象：みやぎレジ袋使用削減取組協定に参加する店舗のうち、商工会として参加した店舗を除く167店舗のうち、回答のあった162店舗。

出典：宮城県ホームページ（環境生活部資源循環推進課）

平成21年11月末時点で、マイバック持参率は80%となり、レジ袋削減枚数は5,000万枚を超えました。マイバックを持ってお買い物に行くクセがついてきた私たちですが、これで終わってはいけません。次の一歩を一人一人が考えなければいけませんね。

協定に参加している町内店舗

レジ袋の有償提供やポイント付加などを実施して、レジ袋削減に取り組んでいます。

Aコープ槻木店、イトーチェーン柴田船迫店・船岡店、柴田ショッピングセンターマルコ、ジャスコ船岡店、マックスバリュ柴田店、ヨークベニマル柴田店、安藤商店、(有)衣料ストアーささや、江戸屋本店、(有)エルム、(合)太田庸善商店、(有)おおつき、(有)小熊生花店、笠松輪業商会、加藤牛乳店、カネカ、(有)郷家精肉店、今野屋老舗、斎藤デンキ(株)、佐藤靴店、(有)ししど、(有)仙台屋、総合シューズさいとう、たかはし屋、伊達屋商店、田中時計店、玉崎屋、玉槻商店、はやとや、ひばりや商店、(株)北海屋、堀内商店、(有)ますや、(有)水上商店、(株)宮城観光サービス、やまいわ商店、豊屋酒店

広 告

広 告

まちかど NEWS



一斉放水には鮮やかな虹

無火災無事故を願う

NEWS

1月11日、船岡小学校校庭で新春恒例となる「合同出初式」が行われ、消防団をはじめ、交通指導隊、防犯実働隊、婦人防火クラブ連合会、消防署の職員約450人が参加しました。式典では、滝口町長らが人員や服装、ポンプ車などの消防車両28台を点検。消防団員による一斉放水も行われ、自分たちの町は自分たちで守るとの使命感を確認、防火活動への決意を新たにしていきました。

堂々と分列行進する消防団員



新春を祝う

NEWS

新春交歓会が、1月7日に船岡体育館で開かれ、企業や団体、各行政区から約430人が参加しました。式典では、滝口町長が「未来に向けて明るい日が差し込んできました。今年はさらに飛躍できるよう、また、魅力あふれるコンパクトシティの実現に向けて力を合わせ頑張っていきたいと思います」とあいさつ。乾杯の後、テーブルを囲んで懇談し、新年を祝うとともに、ますますの発展を祈念しました。

皆さまのご活躍を期待しています



熱心に勉強をする生徒たち

中3対象「冬季受験力アップ学習会」

1月4日から3日間、町教育委員会主催で高校受験生を支援する学習会が榎木生涯学習センターを会場に行われ、町内の中学生延べ17人が参加しました。学習会では、元教員や仙台大学生などボランティアの指導員が英語と数学をアドバイザー。参加生徒も積極的に質問をしていました。この学習会は自主的な学習の場を提供し、高校受験へ向けた意識啓発を行なうことを目的に開催したものです。

広 告

広 告

笑顔と感動を与える

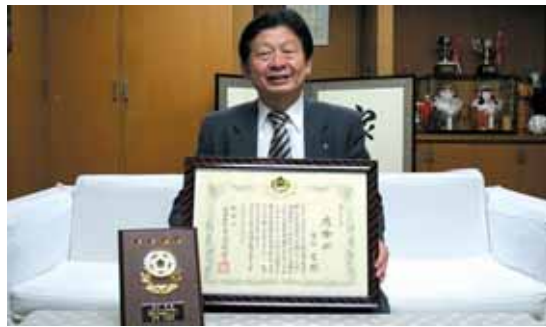
NEWS

12月20日、仙台大学レクリエーション部によるイベント「FLOWER」が、槻木生涯学習センターで行われ、家族連れなど多くの人でにぎわいました。このイベントは、年に一度学生たちが企画・運営し、すべての人の心と気持ちをつなげたいとの思いで部員一同が取り組み今年で11回目。ストーリー性豊かな踊りや歌が次々と披露されるたび、会場からは大きな拍手と声援が沸き起こりました。

会場を感動の渦が包みます



「今後も貢献していきたい」と話す滝口町長



自衛隊の支援に感謝状

NEWS

防衛基盤の育成や教育、就職支援などに功績のあった個人や団体に対する陸上幕僚長からの感謝状の贈呈式が11月21日、防衛省講堂で行われ、滝口町長に感謝状が授与されました。滝口町長は就任以来、船岡・柴田町自衛隊協力会会長、仙南地区自衛隊協力会連合会会長として会の育成発展に努めるとともに、船岡駐屯地での各種行事への積極的な参加や自衛隊の広報活動に貢献した実績が高く評価されました。

サンタと一緒にメリークリスマス



手作りのクリスマス会

NEWS

12月19日、仙台大学でクリスマス会が行われました。これは学生サークル「こども大学」が企画したもので、小学生19人が参加。自分たちでホットケーキを焼き、思い思いにデコレーションしたオリジナルケーキは、生クリームたっぷりでもっともおいしそうでした。また、突然サンタクロースが登場するサプライズもあり、お菓子やおもちゃなどのプレゼントが手渡され、子どもたちは大喜びでした。

100歳の長寿を祝う

NEWS

12月8日、本船迫の安藤つなさんが満100歳を迎えられ、親族らが長寿を祝いました。安藤さんは柴田町生まれ。6男5女、孫12人、ひ孫15人に恵まれました。ここ数年、外に出掛けることは少なくなりましたが、現在も介護保険を問わず元気で暮らしています。「特別な健康法はないが、偏食、間食をすることなく3食きちんと食べることが長寿の秘訣ではないか」と話してくれました。

滝口町長の訪問に笑顔でこたえる安藤さん



広告

広告

すばらしい仲間たち

子育て支援に大きな力を発揮



柴田町子育てサポーター

近年、核家族化や地域におけるつながりの希薄化などで、家庭での育児が孤立する傾向にあり、育児やしつけに対する不安や悩みを抱えている親が増えつつあることが懸念されています。

柴田町子育てサポーターは、子育て支援の充実に目指し、家庭教育に重点をおいた保護者などへの啓発活動や子育て中の保護者同士のコミュニケーションの円滑化を図る身近な支援者として活動を始めて今年で6年目を迎え、現在、12人の皆さんが未就学のお子さんを持つ保護者の方の子育てを応援しています。

主な活動内容は、3歳児限定の子育てサークルさくらんぼや自主サークルへの活動支援と遊びの提供など。役場保健センターで行われている健康相談事業「1歳お誕生相談」や「にこにこマンマ離乳食」でも活動されています。また、親子の交流イベントとして3歳児ワールドを開催するなど意欲的に取り組んでいます。

「皆さんの子育てを豊かにできるようにお役に立ちたいと思っています」とリーダーの佐々木さんが話してくれました。

現在、一緒に活動していただけるサポーターを募集中です。子育て中の親子を支援したいと思っている方、子どもとの触れ合いが好きな方大歓迎です。問い合わせは、子育て支援センターのみんなまで。電話番号は54-4040。



こうほう 文芸

川柳

適当にふざけていれば罪がない

四日市場 坂本 一風

美しい国は名ばかり金地獄

四日市場 齋藤夢太郎

元旦に生まれて今年もよい男

西船迫 大沼 一路

喜寿超えて傘寿に向う無手勝手

船岡 幕田 昇

よいことが明日もありそな茜雲

船岡 早坂 洋子

政局の庭に暗雲たれこめる

船岡 島貫とし子

東雲に小雪ちらつく参拜路

船岡 清水 常春

初春や二十の献血爽やかに

船岡 長尾 純子

新年もまだまだ明けぬ派遣切れ

榎木 大宮 二郎

落花生大豆に変わり鬼を打つ

船岡 富山とも子

短歌

安全を安心うたう根無し草

船岡 大槻 信吉

民草枯らし火の国は消へ

船岡 大槻 信吉

あたらしき雪は棚田に降りしきり

船岡 柄目けい子

愛らしく蔓うめもどきの実がはじけ

船岡 沢田 順子

今朝はうつつすら雪降りかかり

船岡 沢田 順子

俳句

小春日に雪景色の美ときめいて

榎木 近江眞喜子

カーテン越しに折り鶴の舞

榎木 近江眞喜子

広 告

広 告



夢空間 2010



heika (ペンネーム)



花ちゃん (ペンネーム)

smile kids

菊地生真ちゃん
(1歳7カ月)
(船岡新栄)

ひとこと

心の優しい子になっ
てください。
(父：則夫さん
母：真梨子さん)



smile kids

お子さん(4歳まで)の写真をお待ちしています。写真の裏にお子さんの名前を必ず書いてください。投稿者の住所、氏名、電話番号、子どもの名前・生年月日を明記し、「ひとこと」を添えて応募してください。

こども美術館



「雪渡り」

船岡小学校 6年

尾形芽生さん



「漫才をやる自分」

船岡小学校 6年

本間伊織さん

ふれあいマイタウンは、町民の皆さんからの応募・紹介でつくるコーナーです。俳句・川柳・短歌に興味がある(こほう文芸)、とてもすきな方なので紹介したい(人間もよう)、自己表現コーナー(夢空間 2010)、子どもの成長の写真やかわいい孫の写真を載せたいという方(町内にお住まいの4歳以下のお子さん)、はがき、手紙などで2月12日(金)までご応募ください。 ■連絡先/まちづくり推進課 ☎55-2278

広 告

広 告

広報 しばた に掲載する 有料広告募集

平成 22 年 4 月からの「広報しばた」に掲載する広告を募集します。
お店や会社のPRなど暮らしに役立つ広告をお待ちしています。

申問 まちづくり推進課 ☎ 55-2278 FAX 55-4172
ホームページ <http://www.town.shibata.miyagi.jp/>

- 発行日・発行部数：毎月 1 日（年 12 回）発行 14,600 部
- 配布先：町内全世帯および各公共施設、町内外の関係団体
- 広告の規格：1 枠 縦 45mm、横 86mm
- 広告掲載料：10,000 円 / 1 回（1 枠）
- 募集枠数：広報紙 1 回につき 8 枠（広報紙 1 回につき 1 者あたり 2 枠まで）
- 掲載基準：「町民に不利益を与えないもの、中立性」などを考慮します。詳しくは、広報しばた広告掲載取扱要綱をご覧ください。
- 申込方法：所定の申込書に原稿および納税状況確認同意書（または納税証明書）を添付してお申し込みください。申込書などはホームページよりダウンロードできます。
- 申込期限：平成 22 年 2 月 19 日（金）



有料広告
募集

人口と
世帯数



38,739 人
(前月比 4 人減)



19,310 人
(前月比 5 人減)



19,429 人
(前月比 1 人増)



14,528 世帯 (平成 22 年 1 月 1 日現在)
(前月比 1 世帯減)

柴田町のホームページ <http://www.town.shibata.miyagi.jp/>